常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1、210
編集部 1、269

憩いの……
殿堂……
旅館
翠月
平市新田町 電332

平市当局と公営バス事業

はれものにさわるよう かくすほど市民は知りたい

三日間の会期で開かれた九月平市議会の第一日（二十六日）は市長など三役の給与改正と五市共同バスの経営問題で久し振りに活発な論戦となり、各議員の鋭い追究に答弁のきりない踏橋市長までが立ち上つて「私も一吏員になりたい」と苦しい答弁。公営バス問題では警行げん幟とみた大泉議長が家伝の休議を宣告して十八番の蔭の工作に三十分も費やしたあげく、遂に全員協議会に切り替えることに成功。傍聴者や報道関係者、更には役所の課長さんまで追出した密室であらためて議員さんたちに納得して貰つたので当局のしゆう体をそのまま市民にさらさずに済んだが、既に五市の事務組合まで設立された公営バス企業に対して平市はなぜこれほど秘密主義で臨まねばならないのか、はれものにさわるような当局の態度に市民の疑問は一そう深まつた。

当局に所信を示せ 傍聴席は大いに憤慨

二十六日の市議会では萩原議員が「平市は今回の追加予算に公営バス経費に二十万円を計上しているが、既に五市の事務組合が発足した現在これは負担金或は分担金として計上するのが至当でないか」と質問したのに対し、伊藤助役が「御説ごもつともであるが、組合ではできてもまた企業そのものが許可にならず、赤字黒字の見通しもつかぬので他の四市がとりあえず平で出しておいてほしいというので計上した」と苦しい言わけをしたため、上坂議員、萩原議員、小野栄議員らが次々と立つて「助役は五市から頼まれたようにいつているがそれでは企業が発足した場合その金は返つてくるのか。また赤字になつた場合は平市が負担すると新聞などに書かれている。このことについて市民に聞かれても私たちは当局から説明をうけていないのでそんなことはなかろうといつておいた。事実とすれば当然市会にはかるのが至当でないか当局の所信を明かにせよ」と一せいに鋭い追究をうけた

当局の当わくを見てとつた鈴木寅議員が「バス問題は全員協議会に移してじつくり説明したらどうか」と助け舟を出せば、上坂議員らはこの席で説明せよと強硬に攻め立てたが、むづかしいこと休議好きで定評のある大泉長は上坂議員らの発言を押し切つて休議を宣告、時間収拾のため三十分にいたつて蔭の工作をつづけた末全員協議会に持ち込んでしまつた。

ここ一番に追出される

協議会では市当局が片手落ちだつた点を陳謝、これまでのいきさつなどを説明して納得ということになつたようだが、治まらないのは傍聴席や報道関係者、せつかく朝からつめかけているのに、ここ一番というときに追出されてしまつては何のために来たのかわからない。居ねむりの出そうな助役の議案説明を半日もがまんして聞いているのはその次に来る活発な論戦時にバス問題のような余りくわしく知らされない問題を聞きたいからだ。市民の代表が集つている市会で市民に聞かれて悪いことでもやつているのか。と大いにふんがいしていた。

またバス問題の休議中に或る議員は「五市でやろう」ということになつた企業なのだからもつと内容を明示して市民の支持を求めるのが当然だろう。バスを実現させることは将来の五市を考えた場合有益な企業であり、常磐交通とも十分両立出来ると思うのだが、我々には何にも知らされないし、バスの問題になると当局は口を閉じてしまうので他市へ行つてバス問題を質問されたときなどは全く困つてしまう」とふんがいしていた。

他市に氣がねしてか

公営バスの実現については、総合グランドの建設も市民の反響をゆずり、競輪の貸与問題でも多分に含みをもたせるなど、極力四市の協力を求めることに努力してきたのだから市当局の慎重さも理解できるがそれだけに市民の関心も大きいものがある。

伝えられるところによると陸運局当局でも五市の公営企業として推進すれば極めて有望であると暗に実現を認めているともいわれているし、バス問題の総大将でもある金古組合議長の話の中にも自信のほどがうかがえるので「何とかなる」という希望的観測もあるわけだが、この問題に関する限り当局は一切口を閉じて語ろうとしないので「五市の事務組合はできたが、中味はまだしつくりしていないので平市が先ばしることを控えているのではないか」とかんぐつた

バスの安全運行に 議長交替もストップ？

またこのバス問題について次のような話もまことしやかに伝えられている。

平市の議長は二年交替という話し合いで誕生したのだが、いま議長交替論を強引に押し進めるとどうやらまとまつている平市会がハチの巣をつづいたような状態になりせつかくまとまつたバス問題などもどうなるかわからなくなる。このためにとかくの批判はあつてもおんけん派の大泉議長をバス問題が軌道にのるまで祭りあげ、市会のこんらんを防ごうということに落ちついているのだ」というのである。

議長の交替論が今年始めころ合頃し、いつの間にか立消えてしまつたのは事実である。特に二年交替の任期できる去る四月前には大泉、木村正副議長交替論から更に新たな議長選出論が各議員の間で取りあげられ相当に論議された。大泉議長もこの点認めているし、もし交替の線が高まればその用意のあることもほのめかしていた。ところがこの動きは三月市会が終ると火が消えたように急にうすれてしまつた。その原因がこの「公営バス」だというのである。

最近になつて「来年四月に平市議会は二新される」という新しい説が流布されている。根源を探つてみると「そのころまでにはバスも軌道に乗るから、五市をリードする平市はこの辺で強力な市政を確立しなければなるまい」ということのようであるが、市議会のチョツトしたこんらんもバス問題に大きく影響することは二十六日の市議会で証明済みなので、議長交替にブレーキをかけていることもまるつきりうそではないようだ。

市民の輿論盛り上げよ バスの運行には多い賛成

総合グランドを四市の主張に譲つたとき以来平市当局が、バス実現のためには相当の犠牲を覚悟してのぞんでいることは、多くの面で察しられるし、二十六日の市会の質問戦の中でも十分読みとることができるし、また赤字は平で背負うということだから採算についても十分な見通しを立てているわけだが、五市の事務組合が発足した今日に至つて議員の中から「俺たちは何にも知らされていない」というような不満がでるようでは前途が思いやられる。

近き将来一つの都市に発展することは必至である隣接五市の共同バスという有利な条件から、見通しも批較的楽観される傾向はあるが、目白押しに提出されている他市の許可申請を踏み越え、更に常磐交通という既在の大企業を向うに廻して実現させるまでには並大抵のことではできないし、更に強力な政治運動も必要であるからこれらに費やす費用も莫大な金額になろう。手続手管も政治のかけ引には欠けないものの一つとすればある程度秘密も必要だが度を越すと疑わく を生む、また公定価格のない運動費金、とくに政治運動などに費した金は常に政争の具に供されやすい。「バスのために一丸となつた平市政がバスのために混乱に落ち入るような時態に落ち入らないとは断言できない、やはりもつと皆んなに知らせ納得づくで進めるべきだ」と説く議員も居る。

また既存の大会社と対抗しながら有利にことを運ぶためにはどうしても強力な与論のバツクが必要だ。コセコセせずに堂々と市民に訴え与論の昂揚につとめるべきだと当局の態度を批判しているが、いづれもバスは必要だという点と二つの会社があつても十分採算はとれるという点では当局を支持している。組合議会の発足で公営バスも愈々計画の段階から実現運動の段階に入つたわけだが、リーダーである平市がこのような市民の声を反映しながらどのような運動を打ち出すか注目されよう。

傳え聞く食は廣州に在りと
世界一うまいのが中国料理でその中でも広州料理は随一だそうですが、ありふれた材料でありふれた料理を上手につくるのは私たちが世界一でしよう。
○チマ椎茸 十匁 一〇円
○里いも 百匁 一五円 ○二五円
○みつ薬 一ぱ百円 ○一三〇円
日曜特売 小間ハム 百匁八〇円
越 小名浜 平市
藤越

見方も出ている。

寄宿舎など新築 神谷の農場

平市にある県園芸原種農場の温室硝子室さらに園芸実務官年養成所寄宿舎は取りのこれたり、老朽化して雨もりなどがするため、石城地方にただ一つの県営農事試験場として農家経営、経済技術面にプラスした園芸原種農場の機能を発揮することができなくなつた。

このため関係者ら地元はさる五月県園芸原種農場施設充実協力会（会長藤橋平市長）を結成して早期建設をかつていたが、このほど寄宿舎の五十万円（内県費三十万円を予定）温室（附属設備を含む）九十万円、硝子室四十万円の資金調達見通しがついたので来月早々に同所内に着工することになつた。

菓子 銘菓 人段羊羹 平凡

街頭は未亡人会で 赤い羽根募金

〝赤い羽根〟募金運動は十月一日から全国的に繰りひろげられるが平市福祉事務所では本年度割当百万二千円（昨年九十八万九千円）の募金を街頭、戸別などに於て実施することになつたが、今回の赤い羽根から小中生などによる街頭募金は行わず、各学校に生徒数の羽根を配布して消化することになつた。また街頭募金は一日から三日まで平市連合婦人会員、五、六の両日は平市未亡人連絡協議会によつて行われる。

女子工員募集
此度製品包装仕上工を左記要領にて募集いたします
一、募集人員 若干名 一、十八才より廿四五才迄
一、市内通勤可能な方 一、履歴書十月五日迄本舗
◎尚面接日場所は御通知申上げます
株式会社 じゃんがら本舗 みよし
平市田町 電六九一

喫茶 四季の花 田町 電一三九九

石炭コークス
火力の強い 火持の長い カスの少い
徳用 石炭
※電話 三七番。二三七番へ
一俵よりお届けいたします
平市田町 常磐炭砿販売会社

絶対にくさらない鋼で工作出来る
硬質塩化ビニール
エスロン樋
販売店 大谷建材店 平市紺屋町 電三六六

踊りと音楽を楽しめる
夢の殿堂
☆豪華なふん囲気、低廉なお会計
☆毎夜一番初めに御来店下さつたお客様にビール一本（お通し付）サービス致します
☆ダンサーによる豪華ショウ公開
毎夜六時半より2バンド出演
タンゴバンド メモリアル スイングバンド リズムメーカーズ ノーチツプ制
キャバレー フラワー
（電四番）

東京ヒロ 張天井板
ビリヤード 吸音テックス
ベニヤ 特殊モルタル
営業開始
一般材・製材 銘木・建材
色川材木店
平市才槌小路一 電341

常磐市に児童会館建つ

小さい会員たちの美しい努力が実る

常磐市に近く児童会館がつくられる。同市三函地内の学習研究グループうぐいす会（会長湯本一中二年生武者光男君、会員五十五人）リーダー格の阿久津照男さん(三七)＝湯本電報電話局＝を中心に八カ月がかりで築きあげた努力の結晶だ。県下でも少ない児童会館、それも小さな会員たちが力をあわせて瓦工までにこぎつけたのほほえましいニュースは市民の心を明るくさせている——。

このうぐいす会は、さる二十六年九月初め、炭況不振の影響で近所に長期欠席児童が多いのを心配した阿久津さんが同市三函字作ノ道二九三の自宅を開し、毎日午後五時から八時すぎまで予習、復習の勉強を教えたことが動機となつて生れた。会員は次第にふえて翌二十七年には三十名以上になり、会の中に図書演劇、書道、体育、理髪の各部と幼稚園の園児を教える特別指導部もつくられ、会の名も二十九年四月には作の道学習会からうぐいす会とあらためられた。

この間阿久津さんの努力があつてか欠席児童はほとんど姿をけし、毎日明るい学習に向上し関係者の注目をひくようになつたこれ等コドモ達の相談は父兄たちの積極的な協力で急速に具体化し、コドモ達の願いに心をうたれた矢吹前市長が二小校舎改築のさい古材を無償で提供することを約束、土地も磯野現市長のあたたかい理解により市有地十八坪と決つた。近く児童会館の新築にとりかかることになつているが夢にまでみた会館の瓦工を間近にひかえて明るい笑い声につつまれている。

工場誘致などで

磐城市会活発な論戦

磐城市会二日目二十七日午前十時から市役所大会議室に開かれた。午前中は日本水素労組長木村太郎氏のソヴエット視察報告談があり午後一時から一般質問に入り、高木武士議員から①日本セメント工場を誘致する考えはないか②敬老年金制度を実施する用意あるか、低額市民の住宅を建てる意志あるか、等について三代市長からそれぞれ考慮している旨答辞

飯塚勝議員から①県道滝尻線補装工事は時期と、利用度を考慮して県と打合せ今回の実施であるが、都市計画によれば将来は海産加工場を集結する様想計の処理にも考慮されているのか、又其の集結する土地の用意をしているのかと質問、三代市長此れについては将来のことでもあるのでよく関係者と打合せ磐城市議会二日目午前十時から市役所大会議室に開かれた。午前中は日本水素労組長木村太郎氏のソヴエット視察報告談があり午後一時から一般質問に入り、高木武士議員から①日本セメント工場を誘致する考えはないか②敬老年金制度を実施する用意あるか、低額市民の住宅を建てる意志あるか、等について三代市長からそれぞれ考慮している旨答辞

飯塚勝議員から①県道滝尻線補装工事は時期と、利用度を考慮して県と打合せ今回の実施であるが、都市計画によれば将来は海産加工場を集結する様想計の処理にも考慮されているのか、又其の集結する土地の用意をしているのかと質問、三代市長此れについては将来のことでもあるのでよく関係者と打合せ磐城市議会二日目午前十時から市役所大会議室に開かれた。午前中は日本水素労組長木村太郎氏のソヴエット視察報告談があり午後一時から一般質問に入り、高木武士議員から①日本セメント工場を誘致する考えはないか②敬老年金制度を実施する用意あるか、低額市民の住宅を建てる意志あるか、等について三代市長からそれぞれ考慮している旨答辞

飯塚勝議員から①県道滝尻線補装工事は時期と、利用度を考慮して県と打合せ今回の実施であるが、都市計画によれば将来は海産加工場を集結する様想計の処理にも考慮されているのか、又其の集結する土地の用意をしているのかと質問、三代市長此れについては将来のことでもあるのでよく関係者と打合せ磐城市議会二日目午前十時から市役所大会議室に開かれた。午前中は日本水素労組長木村太郎氏のソヴエット視察報告談があり午後一時から一般質問に入り、高木武士議員から①日本セメント工場を誘致する考えはないか②敬老年金制度を実施する用意あるか、低額市民の住宅を建てる意志あるか、等について三代市長からそれぞれ考慮している旨答辞

飯塚勝議員から①県道滝尻線補装工事は時期と、利用度を考慮して県と打合せ今回の実施であるが、都市計画によれば将来は海産加工場を集結する様想計の処理にも考慮されているのか、又其の集結する土地の用意をしているのかと質問、三代市長此れについては将来のことでもあるのでよく関係者と打合せ磐城

頃までに児童を収容したい。と答弁。更に小林、黒川、木田議員らから競輪、上水道、体育振興問題などの質問があり活発な論戦が行われた。

NHKのローカル番組

NHK平放送局のローカル放送が次の通り決つたが、とくに十五日の放送は郷土読本として「泉城物語」を勿来市福祉事務所長元子爵泉十八代目城主本外忠晃氏がおくる。番組は次の通り。（午前七時十五分から三十分まで）

◆四日＝ラジオ談話室「運動と勉強」小名浜一中鈴木孝雄校長

◆十一日＝婦人教室「題未定」四倉連合婦人会豊田良子さん

◆十五日＝郷土読本「泉城物語」勿来市福祉事務所長本田忠晃氏◆十八日＝学校めぐり「峠路」「仲よしの歌」「お医者さん」「校歌」合唱湯本二小五、六年生十五名、指揮斉藤操さん伴奏斉藤節子さん「作文朗読」六年生梅津照美さん◆二十五日＝水産弘報「水産食品の衛生について」県水試柳内直一技師

秋の誘客に乗り出す

みのりの秋を迎え、ハイキングには最適の季節になつた。平市観光課、平観光協会では夏の海に続いて秋の水石山、赤井岳、いわき舞子の海辺と海の家へと観光客を誘致することになり、このほどチラシ五千枚を印刷、各地に配布したなお秋のテントの貸出しも一張一日二百円で観光課で行つているので、希望者は当局まで申し込む様要望している。

健保野球の組合せ決る

平社会保険出張所主催の第四回政府管掌健康保険被保険者浜通軟式野球大会は二十八、二十九の両日磐高球場で行われるが、組合せが次の通り決つた。

①小田炭砿——岡本ゴム

②①の勝者——戸部炭砿

③昭和工業——平工後援会

④大東相互——新広野炭砿

⑤品川白煉湯本——日鉄八茎

⑥矢対事務所——山崎炭砿

⑦日星製作所——大阪造船所

⑧矢ノ倉炭砿——常磐交通

⑨品川白煉黒田——東洋自動車

児童発明工夫展示会

第三回児童発明工夫展示会は十月二日から三日間小名浜第一小学校講堂で開き、優秀作品は県下小中学生発明工夫展示会に出品する。なお審査員は三代市長、県商工課市水産商工課係員など

天然ガスの利用

水素で急速に具体化

日本水素では磐城市鹿島地内からふき出す天然ガスを開発しようとさる八月一日から本格的な開鑿に着手、天然ガス工業化の第一歩を踏みだしたが、このほど地下五百十八メートルの地点で良質なガス源につきあたつた。このためさらに四百メートルに掘下げ同工場のコツパースろに全面的にガスを送り込むことになつた。

さきに天然ガスの試験使用をしていた日本水素小名浜工場ではコツパースろによる分解試験が予想以上によいためさる七月上旬から磐城市鹿島地区の一号井走熊地区に四インチ八分の七という石城地方ではじめての大型掘鑿機で八月一日から昼夜乗行で開発を進めていたものなおこれを併行して行われている工場まで延長十六キロに及び配管設備も十月末までには開通予定になつている。また二号井走熊地区、三号井米田地区、二号井久保地区の順で開発される計画になつている天然ガスは完成と同時に一日約二万立方米の導入が予定されているが、さらに同社では六次合理化を行うため一日約十万立方米以上を必要とするので常磐内砿の砿内ガスの導入、泉地区、茨城地区などについて目下検討しており会社全体としての天然ガスの高度利用、肥料以外の部門への発展を計画するなど天然ガスの利用はようやく具体化した。

遠野の不信任騒動

五十一日振りに解決

既報、町長不信任案を提出して以来、議員が町長派と反町長派の真二つにわれてもめていた遠野町会はその後元遠野町助役足立銀之助氏と元入遠野助役小沢要助氏が仲に入つて和解策を取つていたがこのほど五十一日ぶりに問題が解決、両者間で円満な町政を行うことになつた。

ことの起りは今春同町入遠野地内の県道改修にからんで、同町小谷無職田部キミさん(六)の宅地五十坪の代償として同町四条地内の町有林七反歩を平子正志町議に六十万円で払下げた際、荒川町長はこのほか勝手に同字作地内の原野八畝歩を同議員に無償で払下げたものが悪いと反町長派の井沢義雄町議ら八議員はこのほか四項目の理由をあげてさる八月七、八日に開かれた臨時町議会に町長不信任案を上程したが、町長派の十一議員が退場したため町会は流会となり対立を深め成行が注目されていたもの。

このため事態を憂慮した磐田議長らは元遠野助役足立氏と元入遠野助役小沢氏に和解の労をとつてもらい、不信任案提出者の平沢町議らの間に入つて妥協策をとつた結果、不信任案の五項目については

両者間で了解、問題の発端となつた土地交換については町当局ならびに議会に一部手落ちがあつたことを認め、こんど町当局と議会は密接な連絡をとる必要があるとして新たに議会内に議会運営委員会を置き、委員長に井沢町議をあてることで、八月以来対立した不信任案もようやくけりがついた。

ビジネス・シャツ

秋と紳士のおシヤレ

▼セビロ姿のポイントは、エリもとにあるという。とくに秋口は開きんの後だけに、エリもとがアクセントとになる。ビジネスシヤツはこのネクタイをつけて着るシヤツというのだがいままで流行といえばほとんどがカラーの変化ぐらいにとどまつていた。ところがこの秋はセビロのエレガンス・ルツクともに久しぶりに新しい流行が見られる

▼まず エリ先の細くて長いロング・ポイントカラーは影をひそめ、エリ先の短く、開きの広いショート・ポイント・カラーに変つてきた。また白無地にしても、ブロードだけではなく、コツトンとシルク、化繊とコツトンといつた交織地とか、同じ木綿でもオツクスフオード織などが人気を呼んでいる。とくにシルケンタツチ風にシユス糸をあしらつて絹の光沢感を出すのがツクス・カラー。だがセビロみたいに幾色もの糸がからみあつているわけではない。二色が、せいぜい三色で単純なミツクスだからダスキートーンほどダークではない。この色ものは以前流行、ひかえ目なドレツシイがこの秋のビジネス・シヤツの特徴になつている。

▼色ものが次第に白ワイシヤツを変つてきているのも最近の傾向だが今秋はセビロと同じくミルツクに反する。同系色の淡色で、セビロ、ネクタイ、ワイシヤツの三つをシングルハーモニーでもつていく。

▼最新型はドレツシイの方に傾いて白ワイシヤツでは胸の両側にプリーツを数本つけたドレス型やカフスも復活木綿でノー・アイロンが出るし、某店ではいままでの二分の一インチ単位（約四分の一インチ）にしてソデタケも五種類にする。こうなるともう全部レデイー・メイドで間にあう。白の場合はまだ夏・冬物の別はないが、夏のワイシヤツを冬に着るとソデ短かになる。コツトンシヤツの場合は、約一インチも延つてくるからやつぱり新調ということになりそうです。

硬式卓球石城代表決る

全日本硬式卓球選手権大会は十月十九、二十の両日郡山市で開かれるが、石城地区からはつぎの各選手が出場する

▽ジユニア単男子＝宮崎（磐高）庄司（勿来）小川（小名浜）川保（磐高）鈴木（平商）丸山（磐高）山崎（同）竹内（同）島田（平商）竹内（同）八巻（常磐）園部（平商）

▽ジユニア単女子＝橋詰（磐女）長谷川（四倉）小沢（磐女）四家（小名浜）坂本（磐女）稲葉（四倉）掛田（平商）鈴木（湯本）浜谷（勿来）渡辺（湯本）杉森（常磐）吉原（平）高橋（常磐）荒井（平）上面（常磐）小松崎（平）佐藤（常磐）遠藤（同）卯井（呉羽）山田（同）今野（同）草野（同）

▽一般女子シングル＝高屋（呉羽）金原（同）吉田（常磐）片倉（平）菊地（常磐）鈴木（同）

▽男子ダブルス＝遠藤・上面（常磐）大森・佐藤（同）宮崎・山崎（磐高）丸山・竹内（同）椎名・園部（平商）庄司・小川（勿来）

▽女子ダブルス＝金原・高屋（呉羽）杉森・吉田（常磐）鈴木・佐藤（磐女）小沢・橋詰（磐女）鈴木・渡辺（湯本）長谷山・高木（四倉）

10月1日（火）まで上映中
満員御礼
何卒お見逃しなく！
智恵子抄
総天然色
夕凪
明・日曜日は映写
朝9時20分
民劇

観光　美しいガイドが案内するロマンスカーで
いわき
絵の旅詩の旅、夢の旅名所めぐり
9月15日 ➡ 11月24日
（毎日曜。祭日運行）
☆お1人様でも…お家族連れでも団体様でも…どうぞお気軽にご参加下さい（乗車券は前売いたします）
☆40名様以上の団体には平日でも運行いたします
☆申込みは常磐観光社・常磐交通各営業所・日本交通公社
会費
大人…270円
小人…200円
但し昼食はご持参の場合と雨天の場合は中止致します
☆平駅前（九時三十分発）
☆沼の内（九時十分）
☆井天（見学二十五分）
☆昼食（一時間）
☆灯台（見学二十分）
☆作小名浜（十時）
☆昼食（一時）
☆江名（見学中の六十分）
☆勿来関跡（見学三十分）
☆本白水阿武隈植田（五時十分）
☆白水阿武隈植田（一時）
☆内郷陶（見学十五分）
☆平（見学十五分）
☆湯本（時間）
常磐観光社
常磐交通自動車株式会社電2200—2

お買いにならなくても
お氣輕にヒヤカシが出来る
三和の店はスツカリ秋になりました
ジユニアスタイルのワンピース
スポーツウエアとオータムコート
旅やビジネス向にはセパレーツ
挑戦スタイルのスラツグス
パリ好みのスーツも揃い
オシヤレをするにはアンデーション（下着）
中年層にもサゾザマの秋冬モードがせいぞろい
お買いになつたら御安心お気に召さねば喜んで取替返金出来る店
三和婦人服
平市銀座　TEL・2210

急募
▽女店員二名▽旧市内在住　▽通勤可能▽和洋裁修得の方▽住込市外の方　北川呉服店　平1

御婚礼
調度品家具
家具のデパート
あるが
本店　平銀座街　電223
支店　平四丁目　電2295

追加予算など原案可決

平市議会 論戦活発な最終日

平市九月定例市議会三日目の二十八日は午前十時三十分から議事堂で開かれた、さきに各部委員会は付託された議案について委員長から報告があったが追加更正予算など十四議案について活発な質疑が交わされ、なかでも公営バス、職員の給与問題、防犯協会負担金などについて各議員から鋭い質問が浴びせられ、活発な論戦を展開したが結局いづれも原案通り可決して正午休憩に入つた。午後は一時から再開して教育委員会委員任命、平市公平委員会委員選任、収入役選任、特別委員会設置などが協議されるが、更に八幡小路、十四区親和会から道路舗装の請願二件や「故鈴木辰三郎翁胸像建設」「四倉、好間の平市合併」問題などが協議されることになつている。各部委員会報告に対する質問要旨次の通り。

防犯協會と寄附

各議員から鋭く追究

坂本（昌）議員＝平競輪を四市に貸与することになり、繰出金に於て二千二百六十万円が計上されているが、これは貸使用料などは含んでいるのか。また今後の売上げ見通はあるか。

鈴木競輪課長＝月平均売上げを五千百万円とみて計上したもので、この中には委託料などが含まれている

建設

小松議員＝平市の橋梁を永く保存するためには防腐剤などを塗っておくべきで、今後はその手入れなどに万全を期してもらいたい。

総務

志賀（伝）議員＝公営事業促進費に五十万円計上されているが、これは事業計画などを検討したうえで計上すべきだ。重大な公営バス問題について市会で協議したこともない。また四市では競輪で収益を上げ、公営バス運動費などは出資せぬという無責任な態度は赤字を見越しているともみられる。もし赤字になつた場合平市が負担するということは七万市民のうえにもふりかかることから事業計画を慎重に検討せよ。

金吉議員＝防犯協会に対する助成については平市の防犯維持のためにも全額負担すべきで、特定な業者、商店から寄付を行うということは不当ではないか。

と質問したことから石山議員もこれに同調、寄附問題と防犯協会の在り方、更に警察との関係などについて突込んだ質問あり活発な論戦をよんだ。

伊藤助役答弁＝防犯協会に対する金額負担は今後更に検討したうえで決めたい。

四家議員＝給与問題については種々問題があるが、平市の場合雇入れる時試験などはしたことがあるのか。臨時雇を雇員にせず不安な状態で職務を行わせるのでは職責は上げ得ない。

文教厚生

小野（栄）議員＝平一小、二小、三小の増築に際して二、三年前三小増築の時には困難を極めた例があることから、この増築は来年度の入学児童の為に支障を生ずるのか

石山委員長＝地域の専門家に委嘱しても何ら支障はないものと考えている

経済

佐藤（友）議員＝農村行政に一貫性がない。畜産組合を農事組合から切離すことは農家経営の合理化の基本方針にはずれている。十台を雇くことが農政の第一歩であり農家経営の根本になる。

根本收入役再選

平市議会は午後一時から再開、任期満了になつていた収入役、教育委員など改選を行つたが収入役には現収入役根本益利氏を再選、教育委員には同じく鈴木寛一氏を決めた。又平市公平委員会委員には鈴木木初子さん、平市固定資産評価審査委員会委員に大井勇、木田一郎、多田井笑次郎氏を選んだ。

千葉、大門組ら

軟庭の国体代表決る

第十二回国民体育大会は十月二十六日から五日間静岡県浜松市で行われるが、軟式庭球の県代表が次の通り決つた。

◆男子一般＝▽監督斉藤義男（常磐炭砿）▽選手友部正伯（常磐炭砿）早坂章（同）長尾伸二（磐高OB）大平剛（同）

◆女子一般＝▽監督大坪光夫（平ク）▽選手千葉ハツノ（同）大門セイ（同）力丸芳子（郡山ク）橋本誠子（同）

湯本の温泉計画

近く財産區と話合う

常磐炭砿では磐崎砿からでる温泉を同市釜の前地内に毎分七百立方フイト、水野谷地内に毎分百五十立方フイトをあげ捨てているが、常磐市の有志らはこの豊富なお湯を活用して同市を一大温泉街にしようと計画している。この計画は財産区と炭砿のお湯騒動がたけなわだつた二カ月前ころから急に活発となり、同市有志間ではさきごろ常磐温泉拡大促進会を結成、会長に湯本財産区議会副議長庄子浜吉氏副会長に松崎駒一郎、御代宮嗣氏をあげ近く常磐炭砿と温泉の管理権をもつ財産区と折衝することになつた

現在湯本温泉は毎分五十立方のお湯を二十八軒の旅館業者で引湯しているが、残りの毎分八百五十立方のうち百五十一二百立方フイトを引いて現在の湯本温泉に数倍する一大温泉郷にするとともに将来は一般家庭にも引湯しようとする計画。なお促進会ではこの計画を早急に実理するため市役所前常磐商工協同組合に同会の事務所を置き具体的な調査研究を進めている

校内に号外"出し

病気の友にクラス募金

貧しい同級生が病気で例れ「正命の綱」注射液を買うのにも困つているのを見た平市第一中学校（校長鈴木光四郎氏）の一年五組五十七名が同校で発行している「陽光学校新聞」号外を出し二十六日集つた金三千円を病床に贈り闘く人たちを感激させている。

平市中平窪字大谷殿鈴木ミキ子さんの長男同校一年五組義光君（三）は前からジン臓病で体が弱みつたがついにさる十日悪化して竹林病院に入院した。これを知つた同クラスではホームルームを開き、前例どおり果物を持つて病床を見舞つたが、義光君の病気は思いのほか悪く輸血騒ぎの最中だつた。このため同クラスでは二回目のホームルームを開き「義光君の生命を救おう」と同じ血液型Aの生徒数名が輸血することになり同院に連絡したところ、病状は輸血より造血剤注射が必要だといわれた。

ところが義光君の家庭は父が戦死、母子二人で生活がやつとで注射液を買うのに困つているときいたので、二十五日学級新聞で助け合い運動を起しみんなに実情を知らせて一口十円以上の募金を展開、これを知つた父兄や先生たちも協力し第一回分として集つた三千円を贈つたもの

担任増子先生の話

「生徒たちが輸血する話が出たとき校長と父兄たちに相談したところ、生徒の自主性をのばすため側面から援助することにしました。このクラスは片親の生徒が多いだけに義光君の立場に同情して輸血を申しでる父兄もおり感謝しています」

道路舗装請願書の要旨

また席上提出された道路舗装についての請願書は次の通り

「平市八幡小路門馬藤一郎他二十六名）久保町中央交叉点及び磐高正門から一小裏長坂昇口に至るコンクリート道路は児童、生徒などが多数通行、悪道路のため朝夕の通学上雖渋を極めている。この道路が舗装されれば一般交通の安全と児童、生徒の福利が確保増進されることから早期施行方を願う

「平市第十四区親和会長荒川一郎他十八名」八幡小路より道位小路を経て久保町、及び古鍛冶より大館を経て久保町へ通ずる市道並に県道は補修されつつあるに拘らず、交通量の増加に伴い損傷、交通運輸の支障はもとより通学通勤の不便、沿道店舗住宅等は不便なり、かくては文化都市より取残される地域ともなる憂いがある。急速な舗装を願う

内郷市議会開く

道路改修など請願六つ

内郷市定例市議会は二十八日午前九時開会、教育委員の任命につき同意を求める件、消防団員給与条例の一部改正など政務報告があり一般質問があつて十一時二十五分休憩に入つた。なお今度の市会に常磐炭砿労組浅野博一氏、御代宮区長綱掛源三氏、秋山軍司氏、猪瀬喜政氏などから六件の請願陳情書が提出された。陳情内容次の通りである

▼市内の主要幹線道路に街燈の設備をせられたい。特に白水町浜井場地区から白水方部へ至る道路、宮沢住宅から白水に至る道路などは会社員の夜勤者や二中高学年の通行は真に己むを得ない通行で毎日恐怖感をもつて通行する状態である。

▼市内水之出地内道路の排水を完備せられたい。この道路は排水を完備せられたい。この道路は排水が完全でないため多少の降雨にかゝわらず道路に溢水し常にぬかるみとなつており、夜間は歩行者がぬかるみや溝に落ちるという現状である。

▼道路上の砂塵防止対策に関する件、市内の道路は一部を除いては舗路で砂塵燦々たるもの。前もつて陳情し市の口頭回答を得たが一年過ぎた今日何の誠意が認められないので速やかなる善処方を改めて陳情する。

▼御厩小学校区内の中学校設置に図る件。一中に通学するには遠距離でありこのため肉体的、時間的負担が苛重である。通学には交通頻繁な国道を使用するので絶えず交通禍の危険がある御厩小跡は中学校に適地であり人口増加の中特に御厩、小島の増加は急激している。

▼綴町秋山地内の水路及び道路の整備施行に関する件、同町秋山五十一番地水路分岐点から同町百二十三番地までの道路約百メートルの整備施行を行い水害並に福利衛生を完備せられたい

▼災害復興住宅建設資本貸付の債務に関する件、災害救助法の適用を受けた宮町滝部落の罹災者に対する復興住宅建設資金貸付の債務の保証をしていただきたい。

ラジオ日東

スリ二件

東京都中央区入船町三の四会社員本井軍雄さん(三三)は二十六日午前三時ごろ下り二二一列車内植田一平間でバーバリ・レンコート、眼鏡など計五千円相当を盗まれたと平鉄道公安室に届けた。

また勿来市植田町横町大工米倉一さん(四五)は二十七日午後零時半ごろ平駅改札口でズボンの後ポケットから現金四千五百円をスラれたと公安室に届けた。

商工ニュース

▽平市田町酒蔵しらぎくではさきごろから味覚のおでんを始めた。

▽平市松ケ岡公園下松ケ岡美容院では美容師見習を募つている。年令は二十才位中卒以上の方委細面談となつている。

▽平市銀座街酒喜あんでは男子従業員若干名を募集している。

一平 漆器と美術品 小松

本社来訪

内郷署長補佐渡辺警部は会津若松署に転任挨拶のため二十七日、平署交通係半谷巡査は本部転任のため二十八日本社来訪した。

お知らせ

右の者都合に依り九月二十四日付をもつて解雇致しました。今後当店とは何ら関係なく万一の場合当店では責任を負えません

昭和三十二年九月二十六日

菅野高次

小松崎クリーニング店

店主 小松崎延

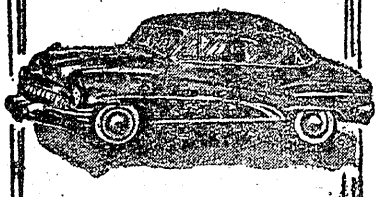
平市二丁目 電一三四三

時計・指輪 バイロット 万年筆

平市 秋山時計店 駅前

大谷石 井上 平五電66

貸切の御用命は 電話640番



尼子タクシー

厚生医療指定病院 労災保険指定病院 肢体不自由者相談所

財団法人 竹林病院

院長 竹林貞吉

外科 整形外科 内科 小児科 呼吸器科 皮膚科 泌尿器科 理学診療科 レントゲン科

本院 平市十五丁目十三番地 電話六〇八・八二番

分病棟 平市小太郎町十三番地 電話一二七四番

御礼の心をこめた贈物

時計 眼鏡 万年筆 指輪 ラジオ

山崎時計店 平市五丁目 電九九一

★時計の検査には ★電気タイム グラフアー使用 平指定商加盟店

きそばと寿司 宴会場の酒喜庵 デンワ一七一

最新デザインによる 服装のお仕立なら!!

常磐更新会 服装技術部へ

洋裁一般（婦人服）

編物一般（お急ぎ物は一日で出来る）

服装デザイナー 橋谷田実先生

編物デザイナー 大島美佐子先生

事務所 平市十五丁目五の三（電一九九五）

ニュースタイル編物手芸学院

作業所 平市月見町（電一〇五七）

最良の仕立と最低の料金

数寄な戀の哀歓

好評放送劇の映画化

〔物語〕初夏の日ざしがまばゆい山の小径で苑子はダム建設の土木技師久慈健とふとした事から知り合い、その日から彼の持つ朗らかさと野性美に何か心惹かれる思いに悩まされるのだつた。所が或る日苑子が失くして居たとばかり思つていた定期を当の久慈が勤め先の銭村美容室へ届けてくれた事から、二人の交際が始まつた所が久慈の勤務先。アジヤ建設の社長は、久慈の父の親友でその娘浅香は久慈にひとかたならぬ好意を寄せており、将来は必ず久慈と結婚しようと心の底でひそかに決心を固めて居たし苑子の方でも世話になつている銭村美容室の女主人の弟陸一から求婚され、恩義からどうしても断りきれなくなつていた。

しかし或る日久慈は、社から急にダム工事現場へ三年間の出張を命ぜられたが、自分の苦しみを話す苑子に久慈は、苦しい事があつたら、いつでも日光へ来たまえと云い残してたつて行つた。

旬日後苑子には思わぬ幸福が訪れた。シベリヤで死亡直前の久慈の父と知り合い、ダムの建設の新しい方式であるアーチダム方式の特許問題についての秘密を持つて来たのだつた。その特許を一人占めにしている浅香の父、アジヤ建設社長の根岸は、その特許を久慈に返してくれと云う苑子の父の懇願を斥みて、逆に工事場に居る久慈を今度はタイ国のダム工事場へ送り込む方策を始めた。

或る日、工事場に行く汽車に乗り込んだ苑子は派手な美しい令嬢風の娘と同席になつたが、ダム工事場でその娘が久慈と仲良さそうにしているのを見てその子は何も云わずに帰京してしまつた

タイへ派遣される事になつた久慈はその子に電話をし始めて成行きを知つてがく然としたが、とにかく二人は何日ぶりかで会う事が出来た。そして遠近い赤坂離宮の庭で二人は固く将来を誓い合うのだつた。久慈の郷里を訪れたその子の父は突然の急病となり、それを迎えに出たその子は、久慈のタイ出発の時間に間に合わず二人は赤坂離宮での誓いを胸に残して離れ離れにならなければならなかつた。

隆一のその子に対する露骨な態度は日増しに強くなつて来た。その日もことわり切れなくなつたその子は、神宮外えんを散歩している時に突然接吻を強要され、ふり切つた所を車にひかれかけたが、その乗客が父の知人で琴師匠の中田松風であつた所からその子は無事を免うす事が出来た。その子の父は遂に返らぬ人となり、隆一とのもつれから美容院を止めなければならなかつた。

そしてもつと不幸な事に、タイ国でダム工事中に爆発事故が起り、久慈が死亡したという新聞記事と公報が入つたのだつた。浅香もこの報せには悲しみに打ちひしがれた。そして苑子と浅香は一度は仲なおりをしたのだが、皮肉にも実はこれが誤報だという報せが浅香の耳だけに入つた事が、浅香を意地悪な女に変えてしまつた。久慈の死亡通知と失職と老母をかかえたその子に対して、唯一の救いは松風の出現だつた。

秘書として松風の家に寄留した苑子は悲しみの毎日を送つて居た。タイ国で偶然事件の真相を知つた久慈は、急拠帰国し、根岸社長に辞表をたたきつけ、その子の行方を探したがようとして知れず、久慈の生存を知らないその子は、今度は松風からも求婚を受け久慈恋しさに気持のやり場もなく思い出の場所、赤坂離宮へと足を向けるのだつた

していてし誓

〔解説〕恋ひとすじに、哀歓の火花を散らす青春群像！数奇にして波瀾万丈甘美にして哀愁の恋愛大作枝川弘監督「誓いてし」は大映カラー総天然色でこの程撮影開始の運びとなつた。製作は永田秀雄、企画藤井浩明梅田晴夫原作、ラジオ東京連続放送劇を舟橋和郎が脚本化したもの。

監督は大映の中堅監督としてますます快調の枝川弘、撮影は秋野友宏が担当する。出演者は、主人公に根上淳、近藤美恵子の他、ブルジョア令嬢に川上康子、立花宮子、月田昌也と強力な配役陣をひいている。

他に上原謙、柳永二郎、三宅邦子、文江……三宅　邦子
根岸　浅香……川上　康子
▽同時上映「森の石松」
▽二日から八日まで
世界館

…◇スタッフ◇…
製作……永田　秀雄
企画……藤井　浩明
原作……梅田　晴夫
脚本……舟橋　和郎
監督……枝川　弘
撮影……秋野　友宏
録音……長谷川光雄
…◇キャスト◇…
久慈　健……根上　淳
〃　草一郎……花形　辰男
〃　比佐子……滝花　久子
野々垣苑子……近藤美恵子
〃　三平……信　欣三
〃　文江……三宅　邦子
根岸　浅香……川上　康子

求人案内

（9月26日現在）

▽男子　集金人五名二〇—四五（平市）固定三千円外歩合店員多数一六—二五（平四倉、磐城）通五千円、水産加工夫多数一八—四五（磐城、四倉）住五千円、醸造工二名一八—三〇（平、磐城）住月三千円、製パン菓工（見）八名一六—二五（平、内郷、小川、磐城）住月千円、木取工一名二五—四〇俗五年（平市）通月七千—一万円、製材工一名二〇—四〇俗三年（平市）通月一万二千円、化学処理工多数一八—二〇（静岡県）住月七千円、製缶工（見）多数一六—二三（平、内郷、常磐、日立）通日百二十住月二千円、製缶工三名二〇—三五俗二年（平、日立）通日三百—七百円、旋盤工五名一八—三五俗三年（平、磐城）通日三百五十円、採炭夫多数一八—四〇（常磐、内郷、北炭城）通住日五百円、坑内保線工一名三〇—五五俗五年（常磐市）通日五百円、トラツク助手二名一八—二五（平、四倉、磐城）通月七千円、配達夫三名一六—二五（平、四倉）通月四千住日千五百円、タイヤー修理工（見）三名一八—二二（平市）通日百三十円、坑内保安係員一名二五—四〇俗三年（内郷市）通月一万二千円、雑役多数一八—六〇（平、内郷、好間、磐城）通日二百円、坑内機械夫一名三〇—四〇俗一年（内郷市）通日四百—五百円、自動車修理工二名一八—二二（平市）通月五千円。

▽女子　看護婦（見）一名一六—一八（東京都）住月千五百円、店員多数一六—二〇（平、内郷、磐城）住通二千—四千円炊事婦二名三〇—四〇（東京、磐城）住月二千—四千円、美容師（見）一名一七—一九（内郷市）住月五百円、水産加工婦多数一八—四〇（磐城市）住月三千円、編物指導員五名二〇—四〇俗一年（平市）通月四千—五千円、理容師（見）一名一六—一九（勿来市）住月五百円、紡織工（見）多数一六—二〇（茨知県）住月三千三百円、バス車掌五名一六—一八（平市）通月三千五百円

☆ナイトショウ☆
30日—10月2日
断ちがたい愛情の悲劇に泣き叫ぶ母性篇
母の曲
上原　謙　安西　郷子
三益　愛子　木暮実千代
上映　10時　20分　¥40
世界館

ナイトショウ
29日←10月1日
生命を捨てゝまでも追わねばならぬ親友の仇
深夜に光る非情のコルト！
俺は死なゝい
佐田啓二　野添ひとみ
小沢栄　清川新吾
東映

今晩のラジオ

◆NHK（第一）
7:00 子供ニュース
7:05 一寸お耳を
7:15 録音ニュース
7:25 土曜の夜のおくりもの
7:30 ニュース解説
7:35 浪曲
7:45 男の一生女の一生
10:15 落語の時間
10:30 森繁の喫煙室
11:10 コラ・ヴオケール シャンソン
12:00 世界をつなぐ
◆ラジオ福島
7:00 トニーの童話
7:15 今週の話題から
7:25 スーパー千一夜
7:35 音楽の小箱
7:40 録音ニュース
7:45 花春アワー
7:55 落語
8:00 右門捕物帳
8:05 今週のベストテン
8:20 福助歌の立体劇場
8:35 ロート浪曲歌合戦
10:00 名作アルバム

今晩の映画

▼世界館　一日迄　電話
7:15 健太と黒帯先生
9:15 真昼の対決
▼東映劇場　一日迄　電話
7:05 満月乙女笠
9:05 ゆうれい船
▼民劇　一日迄　電話
6:00 夕なぎ
8:00 智恵子抄
▼ひかり座　三十日迄　電話
6:15 イスタンブール
8:10 全艦発進せよ
▼聚楽館　三十日迄　電話
7:00 潮風のいたづら
8:00 女はそれを我慢できない
▼平館　一日迄　電話
6:15 女猫ガ島奮戦記
8:00 白夜の妖女

今日のスポーツから
10:15 時事解説

ナイトショウ

▼世界館　二十九日まで
10:10 やりくり社員
▼東映劇場　二十八日まで
10:10 危険な関係
▼ひかり座　二十九日まで
10:10 狂熱の孤独

10月1日　寄生虫予防週間　10月7日

厚生医療指定病院
財団法人 竹林病院
本院 平市十五丁目電六〇八・八一一
分病棟 平市小太郎町電一二七四

内科 小児科 高久医院
平市田町六四 電五一三

内科 小児科 蓬來医院
平市新川町 電一〇三一

労災保険指定医院
内科 外科 諸橋医院
平市下川原 電一〇八三

内科 小児科 三井医院
平市田町 電六一五

内科 呼吸器科 小児科 後藤医院
平市古鍛冶町（県社下）電一〇三六